

ホタルブクロ (蛍袋)

名前の意味：ホタルの出る頃に花が咲き、ホタルを花の中に閉じ込めて、遊んだので名付けられた。

分類：双子葉類、キキョウ科、ホタルブクロ属

好きな場所：日当たりのよい道ばた

分布：本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：スペード形の葉、切ると白いしるが出る葉や茎、釣鐘形の花

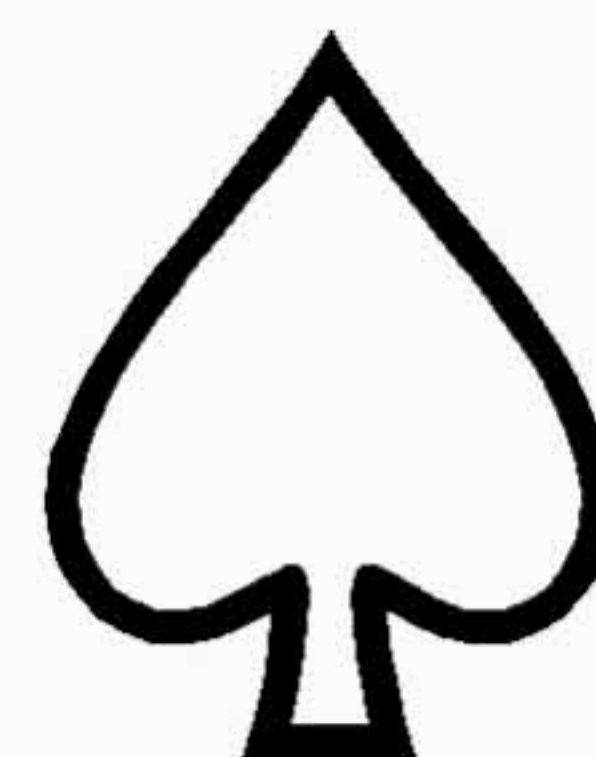
種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：合弁、5裂

花の時期：5 - 7月

食べ方：食べられるが、おいしくない

見分け方：ツリガネニンジン^{むらさき}は葉が1ヶ所から何枚も出て、花は小さく紫色。



スペード

見つけやすさ ★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)